

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		Plumeria				公表日	R 8 年 2 月 13 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		宿題・おやつ・遊び場所とだいたい分かれており分かりやすい。机などで部屋を分けて工夫をしている。目隠しやホワイトボードを活用し区切っている。	1Fには個室になるスペースがない為、必要時は2Fを使用する必要がある。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		ゆったり関わることができる環境である。	配置には問題はないが利用人数・送迎状態に合わせて調整が必要な時がある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		一部段差がある為、視覚支援や声かけをしている。	引き続き、段差では視覚支援・声かけを工夫している。※一部段差あり	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日の掃除を行い、療育グッズ・おもちゃ等の整理整頓も行っている。	洗面台の下が濡れていることがある為、その都度清掃を行う。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		宿題に集中できたり、一人が好きな子どもに適した空間がある。2Fは必要時には使用できるようにしてある。	引き続き、利用人数、状況に合わせて職員を配置していきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		会議やミーティングで行っている。	定期的に職員で振り返りを行い、業務改善に努めていきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者に事業所の評価をしていただいている。	保護者様の評価を受け止め、業務改善に努めていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		職員会議等で議論しより良い支援ができるようにしている。	職員間で共有し業務改善につなげていきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	現在、保護者様・事業所のみでの評価となっております。	今後検討していきたいと思っております。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		時間のある時にアプリの動画でしっかり研修も受けられている。	今後は外部研修にも積極的に参加してもらい、質の向上に取り組んでいきます。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		個々の支援計画のファイルを作り、職員が見られるようにきちんと保管されている。職員間での意見を取り入れ作成し、H.Pに掲載している。	今後も継続し意見を取り入れながら、掲載・公表していきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		子ども・保護者様のニーズ・課題を客観的に分析し、放課後等デイサービス計画を作成しています。	今後もニーズや課題を分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成していきます。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		会議で意見を出せ、支援の確認の時間を確保出来ている	今後も継続し検討を重ね支援の統一を図っていきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		毎日の事前の打ち合わせや会議で共有されている。	今後も職員間で共有していきます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		保護者様や相談員からいただいた情報と日々の活動などから状況を把握するように努めていきます。	本人の状況・保護者様・相談員様、他事業所様の情報などからアセスメントしている。	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		会議で報告してもらい内容も確認できている。家族の意向や年齢などに合わせて設定している。	今後も継続して行っています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		話し合いで意見等出し合っておこなっている。	今後も継続して行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		季節に合わせての工作やクッキング等子どもたちが楽しめる企画をおこなっている。見直しも行っている。	今後も継続して行っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		長期休暇や月に何度かは集団活動を取り入れ、子ども同士のつながりを大切にしている。	今後も継続して行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日のシフト表を組み、支援前にしっかり打ち合わせをおこなっている。	今後も支援開始前にはミーティングを行い、漏れがないように確認します。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援時や送迎後に行い、出来ない場合はSNSを活用し情報共有したり、後日に行っている。	今後も職員間で振り返りを行い、情報共有していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日の支援内容を支援経過記録に記録を行い、モニタリング等で検証・改善を行っています。	今後も継続して行っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		毎日の支援内容を支援経過記録に記録を行い、モニタリング等で検証・改善を行っています。	今後も継続して行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		創作活動・余暇活動・外出活動なども行っています。	地域交流活動にも今後少しづつ広げていきたいと思っております。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		創作活動・余暇活動時・生活における決定や選択する機会を設けることで自己決定を促している。	選択肢を増やし、ルールとセットで学べるように工夫していきます。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		普段から子どもたちと関わっている職員が参画しています。	今後も継続して行っています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		現段階では行っていません。	今後、連携を図って体制を整えていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		保護者や学校と連携し、下校に合わせて送迎をおこなっている。保護者様・学校等にその都度確認は行っている。	今後も継続して連携を図りながら行っています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		該当者がいません。	必要になった際には、保護者・相談員・園と順分に話し合い対応していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		該当者がいません。	必要になった際には、保護者・相談員・園と順分に話し合い対応していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		現段階ではまだ参加出来ていません。	今後状況を見て検討していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		近くの小学校の学童と避難訓練を行っている。	今後も継続して交流等イベントを検討し交流できるように検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		管理者のみ参加している。	今後は管理者のみではなく職員にも積極的に参加を促していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時や連絡ノートを使い交流を持つようになっている。	今後も継続して行っています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		現段階では保護者様向けの研修は行っておりませんが、電話や送迎時にはお話し、対応等アドバイスは行っています。	今後状況を見て開催検討していきます。

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時や必要時には口頭で説明し、書面にて配布を行っている。	変更がある場合は保護者様に書面の配布・口頭での説明を行っています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		今後も送迎時や電話等で保護者様と課題等についてお話しています。	今後も継続し行っていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		計画後には保護者様に説明を行い、納得いただいた上で署名してらっています。変更がある場合は迅速に対応させていただきます。	今後も継続し行っていきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		適宜個別で面談をおこない、職員にも共有されている。	今後も保護者様の子育ての悩みに寄り添い、助言対応していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		父母の会、保護者会は現段階では開催していません。	今後状況を見て開催検討していきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		相談窓口が設置されており、契約時に説明を行い、苦情があった際には対応できる体制は整っている。	今後も継続し行っていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		月1のお便り配布・定期的にブログお更新を行っています。保護者には活動時の写真や動画を定期的に送っています。	今後も継続し行っていきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		個人情報の書類は鍵付き書庫にて保管しています。	今後も個人情報の取り扱いには細心の注意を払っていきます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		利用児童に対しては、視覚支援で絵カードを使用しています。保護者に対しては、利用状況を電話やメールにて情報伝達を行っています。	今後も継続して行っていきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		現段階では実施出来ていません。	今後、状況等を見て積極的に交流の機会を作っていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		マニュアル等作成し、誰でも閲覧できるように玄関に設置してあります。避難訓練の年間計画を立てて、毎月避難訓練を実施している。	今後もこまめにマニュアルの見直しを行い、必要であれば修正し、保護者・職員に周知していきます。今後、マニュアル等をホームページに掲載する予定。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		年間計画を立て、毎月の避難訓練を行っている。	今後も色々な災害の避難を想定し、毎月1回の避難訓練を行っていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		保護者にはLINEや電話・送迎時にその都度確認を行い、服用する薬が増えた、副作用がある等しっかり確認・共有されている。	その都度、LINEや電話・帳面等で確認を行っている。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		現在該当する子がいない。	必要時には医師の指示に基づき対応させていただきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			その都度変更のある時にはミーティングや会議等で職員間での共有を行っていきます。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		口頭又は書面にて配布している。	今後も変更がある場合には口頭や書面にて配布します。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		必要時にはヒヤリハットを記入し、月1の会議等で共有しています。	今後も継続して行っていき、職員間での意見等の出し合って対策等を考え、事故防止に努めていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		現在は動画を用いて研修のみになっている。	今後も積極的に外部研修にも参加し、動画や会議等で内部研修も行っていきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		該当者がいません。	必要になった場合、保護者・相談員と十分に話し合いをして対応していきます。	